

大東諸島で採集されたカミキリムシ類

楨原 寛¹⁾・吉武 啓²⁾

1) 〒 298-0002 千葉県いすみ市日在 2033 - 5

2) 〒 305-8604 茨城県つくば市観音台 3-1-3 (独) 農業環境技術研究所
農業環境インベントリーセンター (e-mail: zomushi@niaes.affrc.go.jp)

Longhorn Beetles (Coleoptera, Cerambycidae) Collected

from the Daitou Islands, Ryukyus, Japan

Hiroshi MAKIHARA and Hiraku YOSHITAKE

Summary. We recorded six longhorn beetles collected from the Daitou Islands, including *Sybra* (*Sybra*) *ordinata loochooana* and *Ropica honesta*, new to the fauna. In addition, twelve cerambycid species, which had been recorded from the Islands, were listed with their host and distributional information to promote future studies.

はじめに

大東諸島は沖縄島東方約 360 km に位置し、北大東島と南大東島、沖大東島の 3 島から成る。南西諸島の他の島嶼とは成立が異なり、現在のパプアニューギニア付近からフィリピンプレートに乗り、4,800 万年前から移動してきた古い火山島である。非常に深い石灰岩層に覆われ、島が海没していくのと同じ速度でサンゴ礁が発達したと推定されている (沖縄地学会, 1982)。南・北大東島は有人島であり、沖大東島も第二次大戦中まではリン鉱石を採掘していたため有人島であったが、現在は無人島となっている (城間, 2001)。

大東諸島に固有の甲虫類は少ないが、特産種としてはダイトウマメクワガタ *Figulus daitoensis* Fujita et Ichikawa (藤田・市川, 1986a) やジョウカイボン科の *Malthinus nakanishii* Takahashi (Takahashi, 2006)、ダイトウスジヒメカタゾウムシ *Ogasawarazo* (*Torishimazo*) *daitoensis* Voss (Voss, 1971) などが、特産亜種としてはダイトウヒラタクワガタ *Dorcus titanus daitoensis* (Fujita et Ichikawa) (藤田・市川, 1986b) などが知られている。

カミキリムシ科甲虫は、これまで 12 種が記録されており、その全てが沖縄島と同種あるいは同亜種であることが指摘されている (楨原, 2007)。筆者の一人である吉武は、2013 年 3 月に甲虫相の調査のため南・北大東島を訪れ、6 種のカミキリムシ類を採集した。未記録種も含まれているため、過去に同諸島からの記録がある種についてまとめた上で、今回の採集記録を報告する。

これまで大東諸島から知られているカミキリムシ類

大東諸島からは以下の 12 種 (南大東島 12 種、

北大東島 7 種) のカミキリムシ類が記録されている。

1. ツシمامナクボカミキリ *Cephalallus unicolor* Gahan

大東諸島における食樹：リュウキュウマツ (?).

大東諸島における分布：南大東島 (東, 2002)。

備考。元々大東諸島にはリュウキュウマツがなく、沖縄島から導入された。奄美から沖縄諸島にかけては *Cephalallus* 属の構成種はリュウキュウムナクボカミキリ *C. ryukyensis* Makihara しか分布していない。そして、大東諸島のカミキリムシ類の大半は過去 100 年の間に沖縄島から侵入した種だと推定されている (楨原, 2007)。筆者らは大東諸島におけるツシمامナクボカミキリの分布を確認しておらず、過去の記録はツシمامナクボカミキリではなく、リュウキュウムナクボカミキリの可能性が高いと考えている。しかし、宮古島では、侵入種としてツシمامナクボカミキリの分布が確認されているため (楨原, 2005)、現時点では大東諸島への侵入も否定できない。この問題の解決は今後の調査に委ねたい。

2. イエカミキリ *Stromatium longicorne* (Newman)

大東諸島における食樹：ギンネム、シマグワ (楨原, 2007)。

大東諸島における分布：南大東島、北大東島 (楨原, 2007)。

備考。大東諸島では野外のギンネム、シマグワの立ち枯れ木に穿孔している。

3. リュウキュウヒメカミキリ *Ceresium fuscum fuscum* Matsumura et Matsushita

大東諸島における食樹：リュウキュウマツ，シマグワ，アコウ，ギンネム，ネズミモチ（榎原，2007）。

大東諸島における分布：南大東島，北大東島（榎原，2007）。

4. ニセフトガタヒメカミキリ *Ceresium unicolor pseudocolor* Kusama et Komiya

大東諸島における食樹：ギンネム（榎原，2007）。

大東諸島における分布：南大東島（榎原，2007）。

5. ホソガタヒメカミキリ *Ceresium elongatum* Matsushita

大東諸島における食樹：シマグワ（榎原，2007）。

大東諸島における分布：南大東島（東，2002；榎原，2007）。

6. ヒゲナガヒメカミキリ *Ceresium longicorne* Pic

大東諸島における食樹：リュウキュウマツ，シマグワ，ギンネム（榎原，2007）。

大東諸島における分布：南大東島，北大東島（東，2002；榎原，2007）。

7. ヤエヤマトラカミキリ *Chlorophorus yayeyamensis* Kano

大東諸島における食樹：シマグワ，ギンネム（榎原，2007）。

大東諸島における分布：南大東島，北大東島（東，2002；榎原，2007）。

8. ゴマフサビカミキリ *Ropica loochooana loochooana* (Matsushita)

大東諸島における食樹：シマグワ（榎原，2007）。

大東諸島における分布：南大東島（榎原，2007）。

9. ワモンサビカミキリ *Pterolophia (Hylobrotus) annulata* (Chevrolat)

大東諸島における食樹：シマグワ，ガジュマル，アコウ（榎原，2007）。

大東諸島における分布：南大東島，北大東島（東，2002；榎原，2007）。

10. オキナワキボシカミキリ *Psacotha hilaris teneburosa* Matsushita

大東諸島における食樹：シマグワ（?）。

大東諸島における分布：南大東島（東，2002）。

備考。食樹がシマグワであることは確実と思われるが未確認。

11. シモフリナガヒゲカミキリ *Xenolea asiatica* Thomson

大東諸島における食樹：リュウキュウマツ，シマグワ，ガジュマル，ネズミモチ（榎原，2007）。

大東諸島における分布：南大東島，北大東島（東，2002；榎原，2007）。

12. オキナワノブオケシカミキリ *Exocentrus nobuoi okinawensis* Breuning et Ohbayashi

大東諸島における食樹：シマグワ，ガジュマル，アコウ，ギンネム（榎原，2007）。

大東諸島における分布：南大東島，北大東島（東，2002；榎原，2007）。

採集記録

カミキリムシ科 *Cerambycidae*

カミキリ亜科 *Cerambycinae*

リュウキュウヒメカミキリ *Ceresium fuscum fuscum* Matsumura et Matsushita, 1932

<Kitadaitoujima Is.> 5 exs., nr Kitakou Port, Nakano, 25°57'20.16~N, 131°18'11.66~E, 13 m, 8. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-046877~24-0476881, NIAES); 3 exs., nr Esakikou Port, Minami, 25°55'46.8~N, 131°18'19.1~E, 20 m, 8. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476882~24-0476884, NIAES); 1 ex., Nirokusou, Minato, 25°57'16.3~N, 131°17'14.7~E, 34 m, at light, 8. III. 2013., H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476885, NIAES). <Minamidaitoujima Is.> 2 exs., nr Gonzouike Pond, Kita, 25°50'41.84~N, 131°14'08.48~E, 3 m, 6. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476866~24-0476867, NIAES); 2 exs., nr Minamidaitou Airport, Shinhigashi, 25°51'17.39~N, 131°16'13.48~E, 37 m, 7. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476888~24-0476889, NIAES).

フトカミキリ亜科 *Lamiinae*

オキナワアヤモンチビカミキリ *Sybra (Sybra) ordinata loochooana* Breuning, 1939 (Fig. 1)

<Minamidaitoujima Is.> 1 ex., nr Kitakou Port, Kita, 25°52'17.30~N, 131°14'15.53~E, 12 m, 10. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476890, NIAES).

沖縄諸島に分布する亜種。大東諸島初記録である。

ゴマフサビカミキリ *Ropica loochooana* (Matsushita, 1933)

<Minamidaitoujima Is.> 1 ex., nr Dautoujinja Shrine, Ikenosawa, 25°50'30.20~N, 131°13'41.20~E, 8 m,

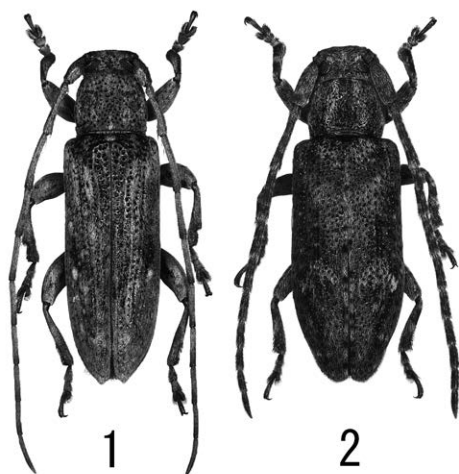


Fig. 1. *Sybra (Sybra) ordinata lochooana* from Minamidaitoujima Is. Fig. 2. *Ropica honesta* from Minamidaitoujima Is.

10. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476891, NIAES); 2 exs., nr Kaigunbou, Kyuuhigashi, 25°49'46.88~N, 131°15'49.78~E, 44 m, 10. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476892~24-0476893, NIAES); 2 exs., Minami, 25°48'59.92~N, 131°14'53.72~E, 36 m, 10. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476894~24-0476895, NIAES); 3 exs., 25°49'13.77~N, 131°15'29.35~E, 39 m, 10. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476896~24-0476898, NIAES).

フタホシサビカミキリ *Ropica honesta* Pascoe, 1865 (Fig. 2)

<Minamidaitoujima Is.> 1 ex., nr Minamidaitou Airport, Shinhigashi, 25°50'58.96~N, 131°16'09.29~E, 41 m, 9. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476899, NIAES); 1 ex., nr Kameikekou Port, Minami, 25°48'51.74~N, 131°14'21.15~E, 34 m, 10. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476900, NIAES); 4 exs., Minami, 25°49'13.77~N, 131°15'29.35~E, 39 m, 10. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476901~24-0476904, NIAES)

日本(南西諸島)および台湾(蘭嶼), インドネシア, ボルネオ, パプアニューギニアに分布する種。日本国内では, これまで屋久島およびトカラ中之島, 奄美大島, 沖縄諸島, 先島諸島から記録されている。大東諸島初記録である。

ワモンサビカミキリ *Pterolophia (Hylobrotus) annulata* (Chevrolat, 1845)

<Minamidaitoujima Is.> 2 exs., nr Minamidaitou Airport, Shinhigashi, Minamidaitoujima Is., 25°50'58.96~N, 131°16'09.29~E, 41 m, 9. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476905~24-0476906, NIAES); 1 ex., Minami, 25°49'13.77~N, 131°15'29.35~E, 39 m, 10. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476907, NIAES).

シモフリナガヒゲカミキリ *Xenolea asiatica* (Pic, 1925)

<Minamidaitoujima Is.> 4 exs., nr Minamidaitou Airport, Shinhigashi, 25°50'58.96~N, 131°16'09.29~E, 41 m, 9. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476908~24-0476911, NIAES); 13 exs., Minami, 25°49'13.77~N, 131°15'29.35~E, 39 m, 10. III. 2013, H. Yoshitake leg. (Specimen No. 24-0476912~24-0476924, NIAES)

まとめ

これまで, 大東諸島から記録されていたカミキリムシは 12 種であったが, 今回の調査で 2 種追加され, 14 種となった。両方とも南大東島からの追加種なので南大東島は 14 種, 北大東島は 7 種である。これは南大東島の方が北大東島よりも, 沖縄島との人的交流が盛んであったことを物語っているのかもしれない。

引用文献

- 東 清二監修, 2002. 琉球列島産昆虫目録. 沖縄生物学会, 西原, 570 pp.
- 藤田 宏・市川敏之, 1986a. 日本産チビクワガタ属の再検討—含・大東諸島における 1 新種の記載. 月刊むし, (184): 24-31.
- 藤田 宏・市川敏之, 1986b. 大東諸島におけるヒラタクワガタの新亜種. 月刊むし, (189): 28-29.
- 榎原 寛, 2005. 宮古島に侵入したカミキリムシ. 森林防疫, 54(8): 10-19.
- 榎原 寛, 2007. 大東諸島のカミキリムシ. 昆虫と自然, 42(6): 34-37.
- 沖縄地学会編, 1982. 沖縄の島じまをめぐって. 築地書館, 東京, 228 pp.
- 城間雨邨, 2001. 南大東島開拓百周年記念誌, 南大東村役場.
- Takahashi, K., 2006. A new species of the genus *Malthinus* (Coleoptera, Cantharidae) from Kita-Daito Island far off Southwest Japan. *Elytra*, Tokyo, 34(2): 353-356.
- Voss, E., 1971. Coleoptera of the Loo-Choo Archipelago (III) 24. Families Attelabidae and Curculionidae. *Memoirs of the Faculty of Education, Kagawa University, Takamatsu*, pt. 2 (202): 43-55.

(2013年9月9日受領, 2013年9月18日受理)